

決算審査について

令和元年度の一般会計、各特別会計及び水道事業会計の決算は、9月（令和2年第3回）定例会において予算決算特別委員会に付託され、9月15日～17日の3日間で審査され、9会計すべて認定されました。決算審査は、市政全般にわたって、多くの質疑がありました。その中から、抜粋してお知らせいたします。



A 現在は、モンゴル国との経済的・文化的な交流を推進するため、モンゴル人の方を1名、オリンピックのホストタウンとして、関連事業による町おこしを念頭に、ウエイトリフティングで実績を持つ方を1名、情報発信事業に造詣があり、本市のビジネスプランコンテストに参加いただいた方を1名採用し、計3名の方に活動をしていただいているます。

Q 地域おこし協力隊の現状について

Q 地域おこし協力隊事業

A 昨年度より、防衛省の助成内容の見直しを踏まえ、それに沿う形で見直しを実施しています。

Q 令和6年度に補助が終わる地域と、すでに終わってしまった地域があり、不公平ではないか

騒音区域周辺テレビ受信料補助金

オリパラ交流推進事業

その後、令和2年10月に事前キャンプを行いたいという事で調整をしていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、今のところ見送りとなっています。今後は、できれば国内、もしくはリモートでの交流は継続していくこと、令和2年度の補正予算を計上しております。



▶予算決算特別委員会

Q 旧みずかるレストランの部分はどうなるか

A 場所については、期間中、開発公社から借用し、使用していましたが、現在は借用しています。霞ヶ浦ふれあいランド再整備計画に当該施設も含まれているので、その中で検討されると考えています。また使用しない期間についても、できるだけ市で借用し、活用したいと考えています。

Q A

ふるさと応援寄附金

Q コロナ禍において、寄附金は前年に比べて増加しているのか

A 昨年は9,957件で1億9,214万8,000円であり、今年度は8月時点で約6,000万円ほどの寄附金をいただいています。前年度と比較すると、現時点で1,000万円程度増加しています。

Q A 新公共交通システム事業

Q 利用者は少ないのが現状だが、試験運行の部分は続けるのか

A 当初はスクールバスのすき間時間を活用して運行していた

が、令和2年度にワゴンタイプのバスを購入し、引き続き運行していく予定です。今までにはさき間時間の運行でかなり制限がありましたが、今後は距離の延長など活用しやすいルートなどの検討に努めます。

Q A インターネット公売システム利用料

Q ヤフー株式会社のインターネット公売サービスが終了するが、今後の予定は

A 令和3年3月でサービス終了

とのお知らせがあり、別の業者等で継続したいと考えていますが、現時点ではまだ、代わりとなる業者は見つかっていない状況です。

Q A 有機肥料供給センター管理事業費

Q 使用料及び賃借料が、ほとんど不使用となっているのはなぜか

A 令和2年度で補助金がなくなると、財政の負担が大きくなるため、国・県に引き続き要望を行っていきたいと考えています。

Q A スクールバス運行業務委託料

Q 今後、国からの補助金がなくなってしまうが、どのように考

A 令和2年度で補助金がなくな

ると、財政の負担が大きくなるため、国・県に引き続き要望を行っていきたいと考えています。

Q A 夢先生運営負担金

Q どういった事業か

A JFAJJのプロジェクト

ト、夢の教室という事業の業務委託料です。現役スポーツ選手

が来校され、体育館でのふれあいと、教室で夢のスピーチを行うという事業になっています。

小学校5年生を対象にしており、市内4校において、毎年1校ずつ順番に行っています。